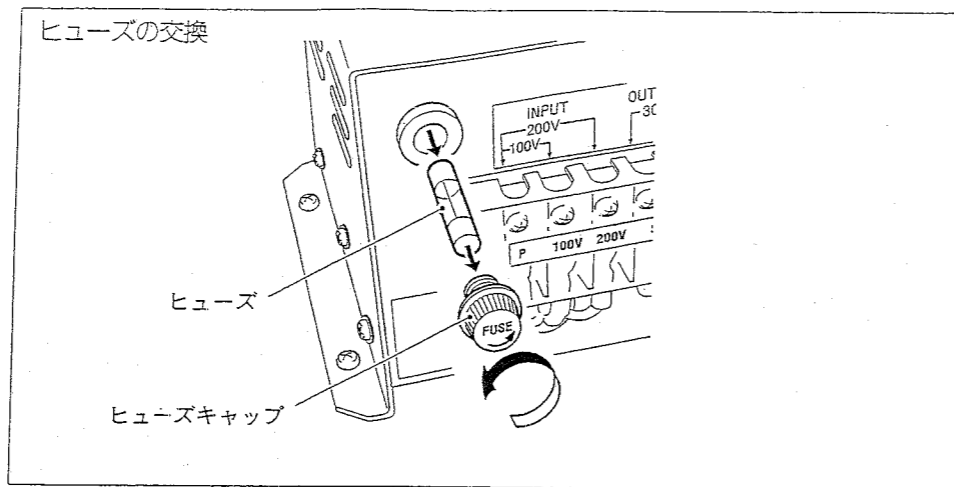


③ 使用上の注意

- 入力電圧は100V、200Vそれぞれ±6%以内でご使用ください。
- 周囲温度は0～40℃の範囲以内でご使用ください。
- 適応照明器具は、CF601・CF601W・CF601K・CF601WKの4種類です。それ以外の器具は絶対に接続しないでください。
- 照明器具は、使用の範囲内でご使用ください。（照明器具の取り扱い説明書をごらんください。）
二次側のショート、容量オーバーでの使用、頻繁な点滅の繰り返しを行いますと、一次側のヒューズが切れる場合があります。
- ヒューズ切れの場合、二次側のショートがないか、照明器具に異常がないかを確認し適切な処置を行った後にヒューズの交換を行ってください。
- 原因が特定できない場合は、ご使用を中止し弊社お客様相談室へご相談ください。（最終ページに連絡先を記載しております）

ヒューズの交換



ヒューズの交換

- ① ヒューズの交換は、元電源を切断した後に行ってください。
- ② ヒューズキャップを左に回し抜き取る様に外し電流容量（10A）とサイズが同じ物を差込みます。
- ③ 固定は、押し込みながら右へ回します。

注意

- ヒューズの代わりに針金を使ったり、大きい電流容量のヒューズを使用する事は絶対にしないでください。火災や器具破損の原因となります。
- 調光器は使用できません。使用されますと照明器具が破損し火災の原因になります。
- トランスの改造は絶対にしないでください。
- 放熱穴を塞いだり金属類を差し込んだりするのは絶対にしないでください。
- 通電中は、トランスが熱くなりますので手を触れないでください。
また、通電中は、トランスから、かすかに“ブーン”と云う音が発生しますが、異常ではありません。

仕様

容量	210VA、
一次電圧	100/200V
一次電流	2.1A
周波数	50/60
二次電圧	30V
二次電流	7A
ヒューズ定格	10A
重量	6kg
適合負荷	CF601・CF601W・CF601K・CF601WK 最大接続数10台*

*最大接続数は、接続パターンによって異なります。前ページのパターン図を参照ください。

STANLEY スタンレー電気株式会社

お客様相談室（品質のお問い合わせ） / 〒259-1146 神奈川県伊勢原市鈴川27 ☎ 0120-844801

STANLEY
スタンレー電気株式会社

取扱説明書

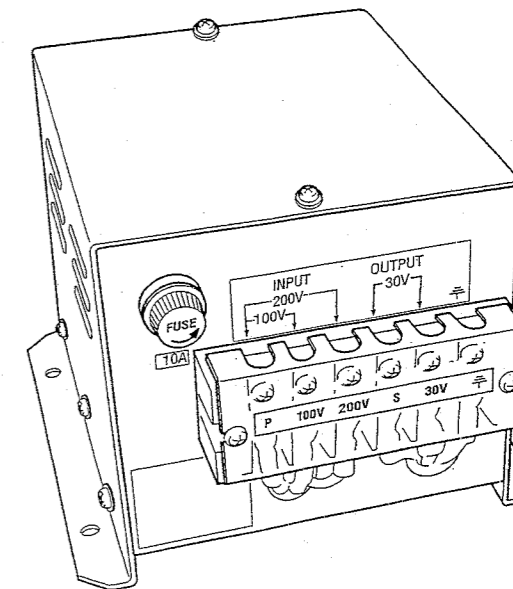
CCFL照明器具専用電源

CFA30

製品特長

CF601・CF601W・CF601K・CF601WK専用電源。
入力はAC100V/AC200V両対応（各電圧50/60Hz）。
接続最大数は10台（接続パターンによって変更になります）

照明器具及び専用電源の取付けは、電気工事士の資格が必要です。
施工にあたっては、必ず専門の施工業者に依頼してください。
本製品は非防水ですので水等がかからない場所に施工してください。
調光器は使用出来ません。



機種：CFA30

施工業者様へ、この説明書は保守及び安全に使用いただく為に必ずお客様へお渡しください。
またお客様が製品を譲渡される場合も必ず本書を譲渡先様へお渡しください。

安全に関するご注意…〈必ずお読みください〉

この取扱説明書及び製品への表示では、製品を安全にお使いいただくようあなたや他の人への危害や財産への損害を未然に防止するためマーク表示をおこなっています。

その表示と意味は次のようになっています。内容をよくご理解のうえ、本文をお読みください。

⚠ 警告：この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

⚠ 注意：この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が障害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容を示します。

⚠ 警告

- ◆ 不安定な場所や燃えやすいものの近くで使用しないでください。発熱による、火災の原因になります。
- ◆ 取り付けは重量に耐えるところに確実におこなってください。取り付けに不備があると落下し、感電・けがの原因となります。
- ◆ 防水性能はありません。浴室等の水や湿気の多いところに使用しないでください。感電・火災の原因になります。
- ◆ 取り付けは取扱説明書にしたがい確実におこなってください。不確実な取り付けをすると、火災・感電・けがの原因になります。
- ◆ 布や紙など燃えやすい物をかぶせたり、覆ったりしないでください。火災の原因になります。

- ◆ 断熱材をかぶせて使用しないでください。断熱材をかぶせて使用すると過熱により火災の原因となります。
- ◆ 凹凸のある面に取り付けしないでください。トランスケースの変形や破損により火災・感電の原因になります。
- ◆ 電源接続の際は取扱説明書にしたがって確実におこなってください。接続が不完全な場合は、接触不良により火災の原因になります。
- ◆ トランスの改造や分解を絶対しないでください。火災・感電の原因になります。
- ◆ トランスの穴に金属類や燃えやすいものを差し込まないでください。火災・感電の原因になります。

⚠ 注意

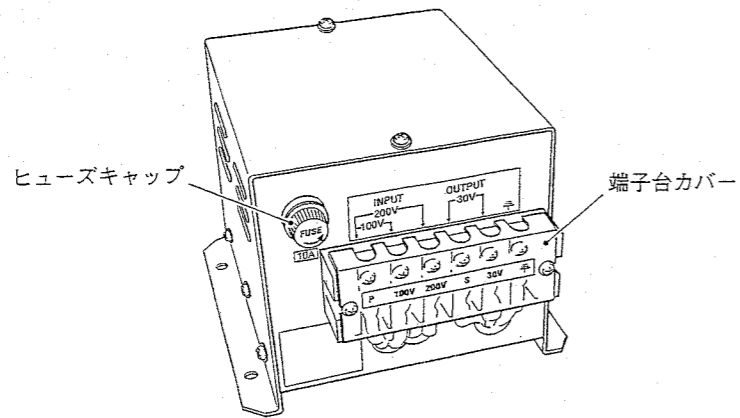
◇ 表示された電源電圧以外の電圧や周波数で使用しないでください。火災・感電や器具破損の原因になることがあります。

◇ 電源工事は必ず工事店・電器店（有資格者）に依頼してください。一般の方の電源工事は禁止されています。

1 セット内容と各部の名称

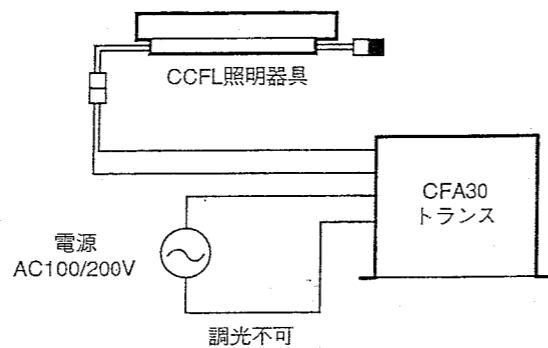
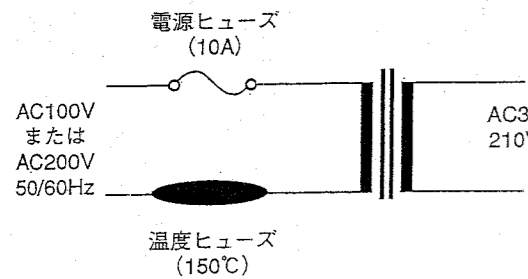
セット内容

ダウントランス CFA30 1台



内部回路図

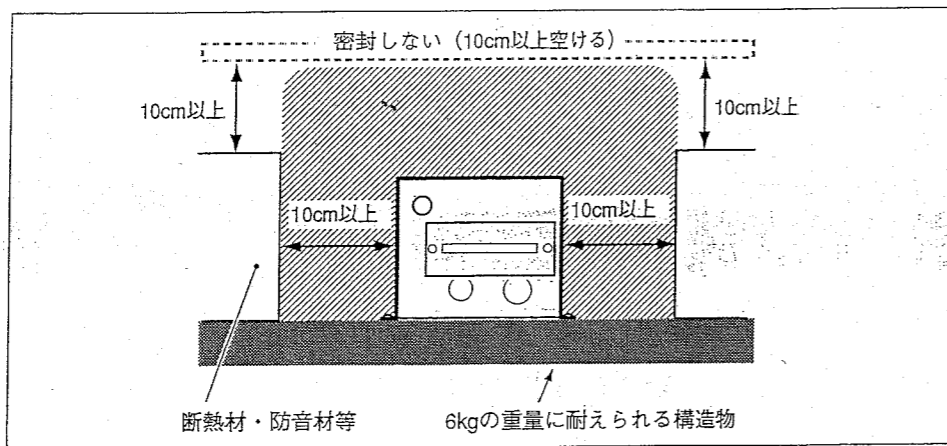
配線図



2 取付け方法

2-1 本体の設置

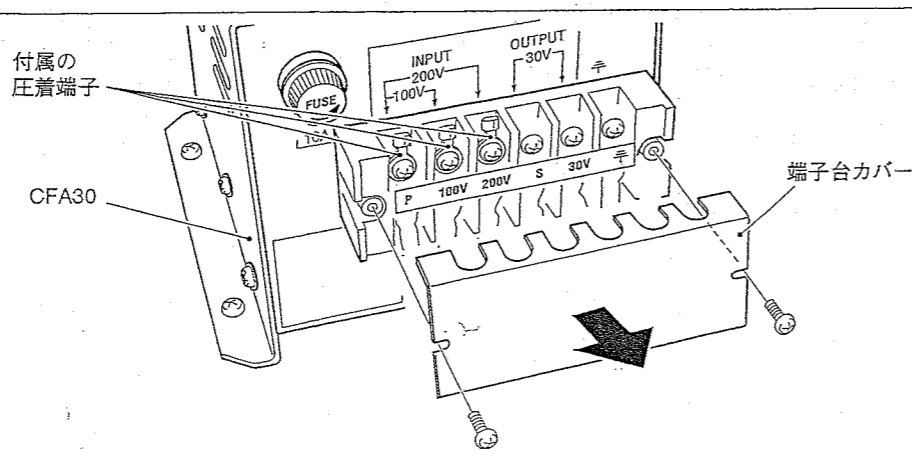
- 重量が約6kgありますので設置の際は、十分な強度がある場所へボルト等でしっかり固定してください。
- 防音材・断熱材で覆ったり近づけたりしないでください。(右図参照)ブローイング工法等は特に注意してください。
- 風通しの良い場所で雨等の水が掛からない所に施工してください。
- 凸凹のある面に取り付けしないでください。トランスケースの変形や破損により火災・感電の原因になります。



2-2 配線方法

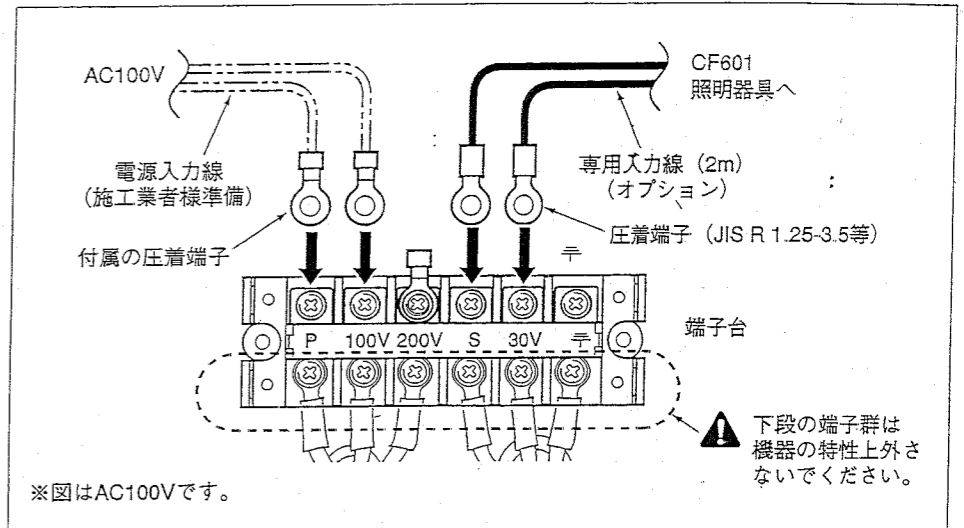
- 電源入力電圧がAC100V又は200V ±6%以内であることを確認してください。規定範囲でない場合は器具の性能が確保出来ません。また、火災や器具破損の原因となります。
- 必ず規定内の電圧を確保してからご使用ください。

- ① トランスの端子台カバーを外します。
- ② 電源線の端子台への接続は、必ず端子台に付属している圧着端子をご使用ください。また、使用しないタップ電圧の圧着端子は外さず、付けた状態でご使用ください。

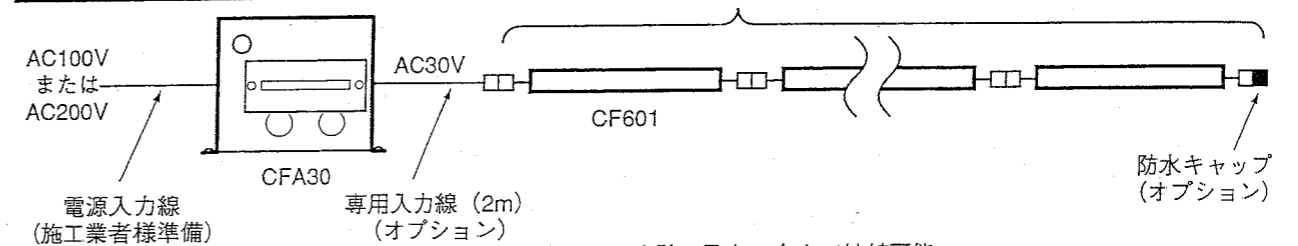


③ 端子台 (OUT PUT) と専用入力線を接続します。このとき専用入力線には JIS R 1.25-3.5等の端子を加締めしてから接続してください。

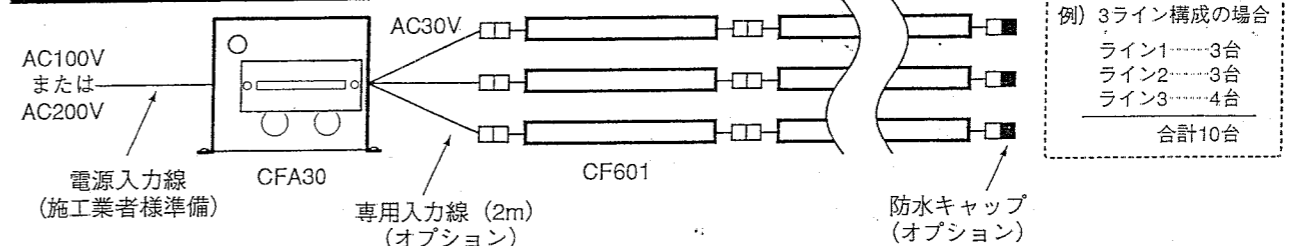
- 接続数は最大10台までです。
- 接続パターンは下図参照ください。入力線延長の際は、1ラインで連結可能な器具数が減少しますのでご注意ください。(下表1を参照)
- またオプションの器具間の延長コードを使用場合は、最大接続数が8台になります。このときの入力線延長は下表2を参照ください。端子台カバーを元の通りに取付けます。感電やショートによる事故防止のため、必ず取付けてご使用ください。



器具間を直接入力 (直列)



器具間を直接入力 (並列)



専用延長線を使用した場合

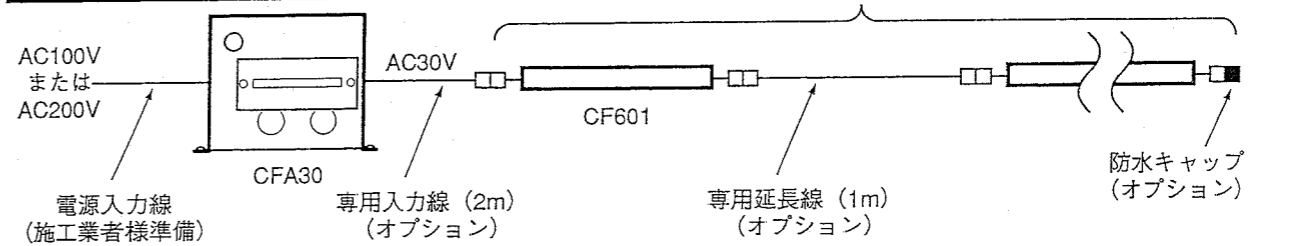


表1: 器具同士を直接接続して使用する場合

接続器具数	延長可能距離(m)
1	170
2	80
3	50
4	35
5	25
6	20
7	15
8	10
9	6
10	3

表2: 器具間1mの延長線を利用した場合

接続器具数	延長可能距離(m)
1	170
2	80
3	50
4	30
5	20
6	10
7	7
8	1